

10/15 野牛漁業協同組合新荷捌施設落成式

野牛漁業協同組合(代表理事組合長:三國優)において、新荷捌施設落成式が行われました。

式典では、三村申吾青森県知事をはじめ来賓約130名が出席し、はじめに主催者である三國組合長から、建設に携わった関係者に対する感謝と組合員の経営安定に寄与するため役職員一丸で邁進していく決意が述べられ、その後、三村県知事、畑中稔朗村長、松下誠四郎青森県漁業協同組合連同会代表理事会長から祝辞がありました。畑中村長は「この施設が漁家経営・漁協経営の安定につながるよう期待するとともに、操業の安全、大漁豊漁を祈念します。」と祝辞を述べ、丹内俊範村議会議長の乾杯により祝宴に移りました。

祝宴では、JF 共済イメージキャラクターの瀬口侑希さんによる歌謡ショーが行われました。

新荷捌施設は漁協事務所と併設で鉄筋コンクリート造2階建、延床面積約2,124㎡、本年5月に完成し、最新式の海水殺菌と冷却装置を備え外海地まきホタテやホヤの直売を皮切りに運用開始しています。



関係者によるテープカット



新荷捌施設外観

10/23 安定ヨウ素剤事前配布説明会について

10月2日、16日、23日に、村と青森県の共催により、原子力災害発生時に迅速な避難が必要となる原子力発電所から概ね5km圏内(PAZ:小田野沢、老部、白糠)の住民等を対象として、安定ヨウ素剤事前配布説明会を開催し、89名(累計配布率約58%)に安定ヨウ素剤を事前に配布しました。

説明会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策(マスクの着用、手指の消毒、換気等)を徹底し、受付を常時(9時~16時)として、医師の説明(動画視聴)、薬剤師・保健師による問診を行った後、安定ヨウ素剤を配布しました。

村と青森県は、配布率の向上を目指し、今後も継続的に説明会を開催します。また、今年度は、郵送による事前配布も予定しておりますので、対象(未受領)の方へ別途案内を送付し、広報紙等でもお知らせいたします。

なお、PAZ(小田野沢、老部、白糠)以外の地区の皆さんには、避難が必要となった場合に、避難経路上で、緊急的に安定ヨウ素剤を配布いたします。

ご不明な点がございましたら、村原子力対策課、県医療薬務課までご連絡ください。

事前配布説明会の様子



医師説明(動画視聴)



問診



配布

<問合せ先> 東通村原子力対策課 ☎ 0175-27-2111 (内線232)
青森県医療薬務課 ☎ 017-734-9289